

平成30年 年頭挨拶

飛翔 CONYX2018 ALL FOR SMILE

～明るく 楽しく 美しく

ダントツサービス コニックス～



代表取締役社長 吉田治伸

年頭に当たり、皆様方の益々のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

創立62周年を迎え、また新たな1歩を踏みだした当社は、本年度も皆様の努力の結果で良い成績が残せそうであります。心よりお礼申し上げます。

さて、北朝鮮の核開発が最終局面に移行しアジアの情勢は不安定な状況になってきました。国内では、加計問題で支持率を下げながらも安倍政権は引き続き3分の2を確保し、安定政権を維持しました。保守安定政権は企業にとって大変ありがたい事ですが、足元の変化は待ったなしになってきました。人口減少による労働力不足は、この先何年も続く問題であり、今年からは、65才～75才の現在の当社にとって重要な層も減少局面に突入しました。この数年、労働力減と言いながら、何とか切り抜けてきたのは、唯一増加していた65才～75才の元気な高齢者を受け入れてきたことに他なりません。また、自動車のEV化も待ったなしです。中国、インドが相次いでEV化を宣言し、日本の圧倒的4番バッターの自動車産業の優位を根底から揺るがしかねない問題であります。

本年度の各企業の好決算のなか、晴れ晴れとしないのは、やはり「先行き不安」の一言であります。

そんな状況下、会社の進む方向は、「サービスを通じて、お客様、ユーザー様に幸福になっていただく、同僚に幸福になってもらう、そして自分も幸福になる」に他なりません。あくまでも人間を通じたサービスにて、お客様に感動を感じていただき、すそのを広げたり、ファンを拡大させたりという事が成長の最重点項目です。それに加えて、来るべき変化への準備も忘れてはいけません。外国人実習生を中心とした新しい労働力の受け入れ、ロボットの導入、工事分野への参入、労働集約からコンサルティング的な仕事の拡大…さまざまな今までやっていない事への挑戦も必要不可欠な仕事です。

さて、今年のスローガンは「明るく楽しく美しく ダントツサービスコニック」にさせていただきました。我々の仕事は3K(きつい、汚い、危険)と言われるかもしれませんが、あくまでも仕事の「価値」は、心意気であり、人に見られている姿であります。明るく楽しく美しく仕事をして世の中を幸福にしてあげましょう。

2,644名の当グループの社員のそれぞれが、他の誰かを幸せにし、それぞれが働く喜びを感じる事ができ、63年目の今年が会社にとって今までで最高の1年になる事を祈願するとともにその実現に全力で努力する事を誓い年頭の挨拶といたします。